DX Innovation Challenge 2021

ビジネス創出人材育成
実践プロジェクト

https://www.iot-innovation-challenge.net

DXイノベーションチャレンジは、これからのデジタル社会を牽引できる人材の育成を目的とした実践プロジェクトです。ビジネスと技術の素養を高める「体系だった教育」、産業界から解決を求められている喫緊の課題を解決する「新規アイデアの立案」、そのアイデアを競う「ピッチコンテスト」で構成します。DX推進人材に不可欠な「ビジネスをデザインする(イノベーション創出)能力」と「企業システム全体を俯瞰して捉える能力」を養う場を提供します。併せて、こうしたDX推進人材が活躍する場を整える役割を担う経営者を支援するプログラムも用意します。すべての講義・イベントをリモートで開催しますので、地域にとらわれずに参加いただけます。講義はオンデマンドで視聴できますので、時間を気にする必要もありません。

またDXイノベーションチャレンジはスポンサーの皆さまに支えられたイベントです。特典に応じてダイヤモンド、プラチナなど5枠を用意しました。御社からのコンテストへの参加だけではなく、これからの日本の産業や社会を担う人材育成へのご支援についてもぜひご検討ください。

参加チーム
&
スポンサー
募集

DX Innovation
Challenge 2021

実施概要

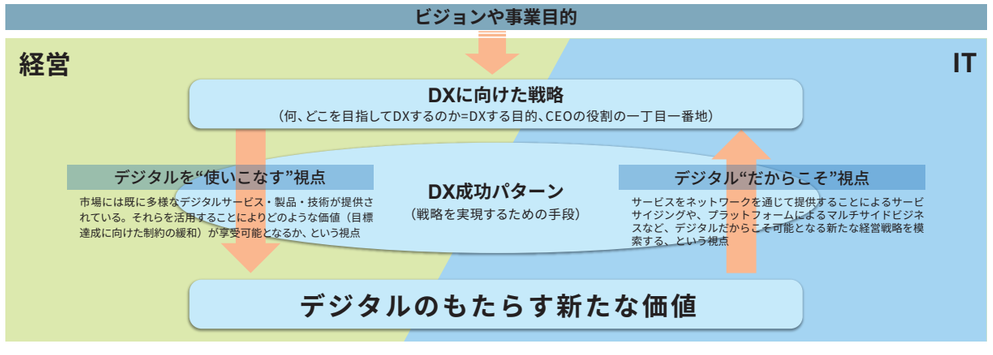
DXイノベーションチャレンジとは

日本の企業で喫緊の課題となっているDX推進に資する人材を育成する実践プロジェクトです。DX推進を担う人材の育成と、継続的なDX推進を可能にする社内環境の確立に力を尽くす経営者の支援が目的です。こうした現場の人材と経営者がDX推進の両輪となってこそ企業の変革は可能になります。本コンテストの特徴は大きく3つです。

1. 現場のDX推進人材と経営者に向けた2系統のプログラム
2. 効率的に学べる体系的な教育プログラム
3. 全プログラムのオンライン開催

趣旨

DXを本格的に推進して、変化の激しい事業環境に迅速かつ柔軟に対応することが日本企業にとって喫緊の課題になっています。しかし企業のDXは遅々として進んでいないのが現状です[*1]。
何がDX推進を阻むのでしょうか。まず、大きく3つの問題があります。第1になぜDXが必要なのか分からない**（Why）**。第2に何をすればDXになるか分からない**（What）**。第3にDXをどう進めればよいか分からない**（How）**。DXイノベーションチャレンジは、体系だった教育プログラムで、この**Why・What・How**の疑問に答えます。
DX推進では現場の人材の不足が指摘されることが少なくありません。しかしDXは、経営者の明確で強固なコミットメントのもとで、経営と技術が一体になって推進するものです。ITは経営そのものであり、経営戦略と技術戦略は表裏一体で立案・実行されなければなりません（下図）。DXイノベーションチャレンジでは、現場のDX推進人材と経営者に向けた2系統のプログラムを用意します。



出典 *1

概要

1.DX 推進の両輪

経営サイドと現場サイドに向けたプログラム

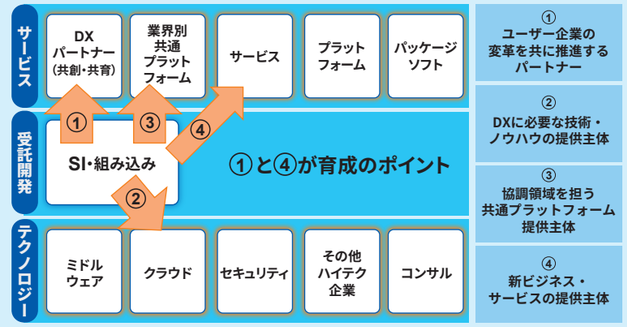
大きく2つのプログラムを用意します（右ページ左下）。1つはコンテストに参加する人材が自社に戻って価値創造型ビジネスを創出する牽引役となることを目標にしたプログラムです。ワークショップや講座、相談会、コンテストで構成します。2つ目は、そうした人材を組織的にサポートし、活躍できる場を醸成する経営者を支援するプログラムです。アドバンスセミナーやエグゼクティブセミナー、決勝大会審査権といったプログラムで構成します。

価値創造人材育成へのステップアップ

2021年 DXイノベーションチャレンジ
Society5.0に向けたイノベーション創出
2021年 参加計画 70チーム

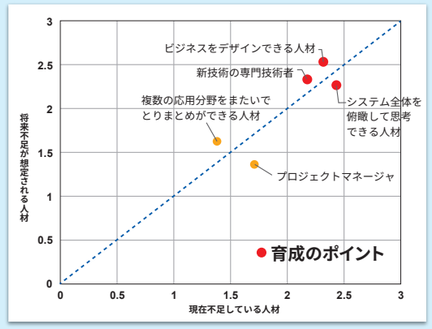
2018-2020年 IoTイノベーションチャレンジ
SDGsをテーマにIoTを活用したビジネスの企画立案
※2020年から全プログラムオンライン開催全国からの参加可能
延べ参加 88チーム

2015-2017年 組込みIoTハッカソン
課題のもとにIoTサービスを開発、実装を行う
延べ参加 23チーム



出典 *1

出典 *2



2.体系的に学べる教育プログラム

基礎から実践まで 4 レベル

基礎から課題設定、課題解決のためのアイデア立案、アイデアの実現・実装まで、教育プログラムは4つのPartから成ります。ワークショップを交えながら順を追って学ぶことで、DX推進に不可欠な知識を効率よく身につけることができます。

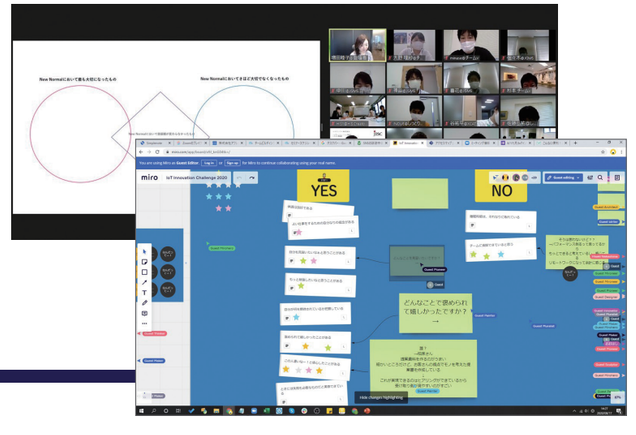
Part0 基礎 Part1～Part3共通で使われる手法・技法を学びます。デザイン思考、システム思考、アジャイル開発手法、チームビルディング、プレゼンテーションなどの講義・ワークショップを予定しています。

Part1 課題 解決すべき課題を見つける視点を養い、「DXの目的が分からない（Why）」といった悩みに応えます。イノベーション、SDGs、Society5.0、人間中心設計などの講義を予定しています。

Part2 解決 課題解決のアイデア立案のアプローチとそれに必要な知識を会得し、「どうすればDXになるか分からない（What）」といった悩みに応えます。アーキテクチャー、ガバナンス、セキュリティ、セーフティなどの講義を予定しています。

Part3 実装 アイデアを実装するためのプロセスを理解することで、「DXの進め方が分からない（How）」といった悩みに応えます。企画プロセス、デプロイメントプロセスなどの講義を予定しています。

経営者	参加者と共に経営者も啓蒙することで、活躍の場を作り、企業そのものの変革を促進する
アドバンスセミナー	DX推進の意義、人材育成の必要性
エグゼクティブセミナー	人材の活躍の場づくり、イノベーションの発展方法、ビジネス化の考え方など、実際に生かすことができる内容
決勝大会審査	一般審査員として決勝大会の審査に参加
参加者	教育プログラムで学ぶのみではなく、最後にコンテストの場があることで主体的な学びを促進する
ワークショップ	●チームビルディング：イノベーション企画・立案するためのチーム醸成 ●アイデア創出：体験的にイノベーティブとなる
講座	通常の業務だけでは得られにくい、ビジネスモデル、イノベーション、デザイン思考など、新規ビジネスの企画・検討に必要となる内容を動画コンテンツにて提供(計約20コマ)
相談会	コンテストに向けた企画・検討において、アドバイザと個別相談ができるイベント。定期的・短期的にインプット・アウトプットを繰り返し、専門家が伴走して考えを整理する
コンテスト	「DXによるイノベーションの創出」をテーマに、書類やプレゼンテーションにてコンテスト形式で競う。物事の理解だけでなく、発展に踏み込む



3.全プログラムオンライン開催

時と場所を選ばず受講可能

参加チームと経営者向けの講義、ワークショップはすべてオンラインで実施します。
講義はオンデマンド配信ですので、視聴する場所と時間を気にする必要はありません。またプレゼンテーション審査や決勝大会もすべてオンラインです。これまで地理的な問題から参加に躊躇していた企業・団体・教育機関にも安心して参加いただけます。

出典 *1 デジタルトランスフォーメーションの加速に向けた研究会、DXレポート2（中間とりまとめ）、令和2年12月18日 *2 独立行政法人 情報処理推進機構、組込み/IoTに関する動向調査 調査報告書、2020年3月

DX Innovation Challenge 2021

参加チーム募集

参加資格

- チームの全員が申し込み時点で18歳以上であること
- 参加者はインターネットにアクセスできること
- 有効な電子メールアドレスを保有していること
- 参加登録および応募にあたって必要となる記載事項の提出および事務局との連絡にあたり日本語での提出・連絡を行なえること

[注意]
ネット環境、PCの準備は各自必須となります
インターネット接続料および通信費は参加者の負担となります
また反社会的勢力との関連がないこと、知的財産権の侵害に配慮した対応をすることが必要です

参加カテゴリ

① 一般カテゴリ
・一つの企業・団体から成るチームです
・3～5名のメンバーから成るチームを構成してお申し込みください
・参加チームのメンバーとしてインターンシップ等の学生が参加可能です

② 混成カテゴリ
・二つ以上の企業・団体から成るチームです
・1名単位でお申し込みください
・お申込み後、実行委員会にて他社・他団体とのチーム編成をし、ご連絡します
・チームビルディングワークショップへの出席が必須です
※申込み人数が集まらない場合、「混成カテゴリ」の実施が中止となる場合があります

参加費（税込）

① 一般カテゴリ
チームメンバー分の講座とアイデア創出ワークショップの受講権が付きます

企業（自治体、公的機関含む下記以外の法人）
¥220,000（税別 ¥200,000）

JASA会員企業、ET/IoT展の出展者
¥165,000（税別 ¥150,000）

② 混成カテゴリ
1名ごとに講座とアイデア創出ワークショップ、チームビルディングワークショップの受講権が付きます
¥ 88,000（税別 ¥80,000）
（1名につき）（チームビルディングワークショップ含む）

★ チームビルディングワークショップ参加費
¥110,000（税別 ¥100,000）

★ 経営者セミナー受講権
各経営者セミナーについて1回あたり1名が視聴できます。別途料金は発生しません。

募集チーム数

- 70チーム

申し込み締め切り

2021年5月31日(月)

対象カテゴリ：一般カテゴリ、混成カテゴリ

※一般カテゴリのチームビルディングワークショップは4月30日(金)までに申し込んでください

スケジュール

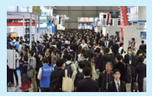
セミナーの様子

決勝大会の様子

2/7 募集開始
3月～4月 第1回/第2回 経営者向けインビテーションセミナー（無料）
5/31 申込締切
5月～7月 教育プログラム（オンライン開催）／経営者向けプレミアムセミナー（無料）
6月 第1回相談会
8月 第2回相談会
9月 書類審査提出締切／結果発表
10月 公開プレゼンテーション審査／第3回相談会（決勝大会進出チームのみ）
11/19 決勝大会（ET展内）

ワークショップの様子

※写真は2020年のコンテストのものです。



ET&IoT Digital 2020

ET & IoT Technology 2021について

組込みシステム技術協会が主催する、組込みシステムとエッジテクノロジーに関する国内最大級の展示会。2020年は11月16日から12月18日の33日間にわたって「ET & IoT Digital 2020」と題しオンラインで開催した。のべ66,500人の来場者が、123の企業・団体の展示と100を超えるセミナー（カンファレンス）に参加した。2021年はリアルとオンラインのハイブリッド方式で開催する予定である。展示はリアルを中心に展開し、11月17日～19日にパシフィコ横浜での開催を予定する（上の会場風景は2019年、ロゴは2020年のもの）。

スポンサー募集

ダイヤモンドスポンサー、プラチナスポンサー、パールスポンサー、エンジェルスポンサー、プライズスポンサーと、2021年は5つの枠を用意しました。
それぞれの費用と特典は下記をご覧ください。

スポンサー種別（税込額）					
	ダイヤモンドスポンサー	プラチナスポンサー	パールスポンサー	エンジェルスポンサー	プライズスポンサー
スポンサー費用	¥1,100,000	¥660,000	¥330,000	¥110,000	―
依頼内容	参加チーム支援大会運営のための資金提供				副賞、参加賞の提供
スポンサーメリット*1					
1. ロゴの掲出	○	○	○	○	○
2. チーム参加権*2	3チーム無料	2チーム無料	1チーム無料	―	―
3. 講座視聴権	15名／回	10名／回	5名／回	3名／回	―
4. WEBパンフレット広告掲載	1ページ	½ページ	¼ページ	―	―
5. 経営者エグゼクティブセミナー参加権	5名／回	3名／回	1名／回	―	―
6. 経営者エグゼクティブセミナープレゼンテーション	30分	15分	―	―	―
7. コンテスト審査権	3名分	2名分	1名分	―	―

*1 その他ご要望に応じて対応いたします　*2 混成カテゴリは、2人分＝1チームとして換算します

ダイヤモンドスポンサーメリット詳細

項目	内容
ロゴの掲出	公式WEBサイト、パンフレット、広報冊子への掲載、ET&IoT 2021会場での掲示（予定）
チーム参加権	3チームが参加できます
講座視聴権	各教育講座について1回あたり15名が視聴できます
WEBパンフレット広告掲載	11月の決勝大会の際に発行するWEBパンフレットで1ページ（A4サイズ）分の広告掲載、ET&IoT 2021会場での配布（予定）
経営者エグゼクティブセミナー参加権	各セミナーについて1回あたり5名が視聴できます
経営者エグゼクティブセミナープレゼンテーション	セミナー内にて30分間プレゼンテーションを実施できます
コンテスト審査権	2021年11月決勝大会で3名一般審査部門にご参加できます

プラチナスポンサーメリット詳細

項目	内容
ロゴの掲出	公式WEBサイト、パンフレット、広報冊子への掲載、ET&IoT 2021会場での掲示（予定）
チーム参加権	2チームが参加できます
講座視聴権	各教育講座について1回あたり10名が視聴できます
WEBパンフレット広告掲載	11月の決勝大会の際に発行するWEBパンフレットで1/2ページ（A4サイズの半分）分の広告掲載、ET&IoT 2021会場での配布（予定）
経営者エグゼクティブセミナー参加権	各セミナーについて1回あたり3名が視聴できます
経営者エグゼクティブセミナープレゼンテーション	セミナー内にて15分間プレゼンテーションを実施できます
コンテスト審査権	2021年11月決勝大会で2名一般審査部門にご参加できます

パールスポンサーメリット詳細

項目	内容
ロゴの掲出	公式WEBサイト、パンフレット、広報冊子への掲載、ET&IoT 2021会場での掲示（予定）
チーム参加権	1チームが参加できます
講座視聴権	各教育講座について1回あたり5名が視聴できます
WEBパンフレット広告掲載	11月の決勝大会の際に発行するWEBパンフレットで1/4ページ（A4サイズの1/4）分の広告掲載、ET&IoT 2021会場での配布（予定）
経営者エグゼクティブセミナー参加権	各セミナーについて1回あたり1名が視聴できます
コンテスト審査権	2021年11月決勝大会で1名一般審査部門にご参加できます

エンジェルスポンサーメリット詳細

項目	内容
ロゴの掲出	公式WEBサイト、パンフレット、広報冊子への掲載、ET&IoT 2021会場での掲示（予定）
講座視聴権	各教育講座について1回あたり3名が視聴できます

プライズスポンサーメリット詳細

項目	内容
ロゴの掲出	公式WEBサイト、パンフレット、広報冊子への掲載、ET&IoT 2021会場での掲示（予定）